

令和7年度 島根県県民いきいき活動奨励賞 受賞団体の概要

(50音順、敬称略)

【 NPO・ボランティア部門 】 14団体

いのちくこうきょうこうつううんえいいんかい ○井野地区公共交通運営委員会

(浜田市)

山間部の「公共交通空白地」の解消のために、地域住民が有償ボランティアで自動車を運転し、井野地区から三隅町中心部までドアツードアで送迎を行っている。単なる移動手段ではなく、地域における人と人とのつながりを深める活動を行っている。



えんげいにいきゅう ○園芸 2 9 クラブ

(松江市)

年2回、地域の景観維持のため、県立美術館周辺の松の剪定やテラスの除草作業などを行っている。また、冬には、日本人の文化に深く根差してきた松を使って「ミニ門松」を製作し、高齢者施設へ届ける活動を行っている。



かわいちょうじしゅぼうさいかいきょうぎかい ○川合町自主防災会協議会

(大田市)

町内の自主防災会、消防団、福祉施設、小学校等と連携を図りながら、幅広い年代へ向けて防災活動の推進に取り組んでいる。「減災」をキーワードに非常食づくり講習会や啓発活動を行うほか、松江市を含む広域避難訓練では、炊き出しを自主的に行い他市との連携を図っている。



はねかいがんじつこういんかい ○キャンドルナイト in波根海岸実行委員会

(大田市)

波根海岸約1キロにわたり、キャンドル約4,000個を並べて点灯するイベントを開催し、夏のビッグイベントとして地域を盛り上げている。町内の住民を対象にお花見イベントやハロウィンイベントを開催するなど、1年を通して人と地域がつながるイベントを実施している。



がくえん きょうしつ ○くにびき学園パソコン教室

(松江市)

地域社会の活性化と高齢者のIT教育推進のため、くにびき学園の卒業生が中心となり、誰もがいつでも参加できるパソコン教室を入会金や会費不要で開催している。パソコンとスマホの有効活用を図るなど、受講者のニーズに合わせた活動を実施している。



たいしやちょうあおいろぼうはん
○大社町青色防犯パトロール隊

(出雲市)

毎月15日を「大社町一斉安全見守りパトロールの日」と定め、青色防犯パトロール活動に重点的に取り組むなど、交通安全の整備に尽力している。また、毎年町内の小学校で実施される交通安全教室に参加するなど、熱心な交通安全指導を行っている。



ちょうせい
○長生クラブ

(出雲市)

出雲大社、神門通りの一角にある「花やぎ広場」の清掃活動を36年間継続して実施している。また、会員にとっても魅力あるクラブ活動をめざして、健康づくりのため「ヨガ体操」や地区に伝わる「昔ばなし」の伝承なども行っている。



かい
○つくしの会

(浜田市)

地域から、老人ホームや介護施設に転居された方を訪問し、地元の情報を届ける高齢者支援活動を継続して実施している。また、地域最大のイベント、「ほたる祭り」では、衣装や振付など趣向を凝らした演舞を披露し、地域の賑わい創出に大きく貢献している。



とくいていひ えいり かつどうほうじん
○特定非営利活動法人スサノオの風

(出雲市)

スサノオホールにて、定期的にマーケットを開き、住民に憩いの場を提供するなど、文化施設によるまちづくりを推進している。また、佐田地域の間支援組織として、持続可能な中山間地域形成を目的とした「さだ未来ビジョン」の策定に関わるなど多岐にわたって活動を展開している。



とくいていひ えいり かつどうほうじんせきさいぼうさいけんきゅうしょ
○特定非営利活動法人石西防災研究所

(益田市)

「災害から自分の命を守るための具体的な行動を知る」ことを目的に、学校や地域、団体、企業に対する座学や実技の防災研修を県内各地で実施している。また、防災に興味を持つ子供たちを中心に、「子ども防災キャンプ」や「子ども防災教室」などを開催し、子どもから広がる地域防災を目指した活動を行っている。



かい
○にこにこわらべ会

(雲南市)

“朝顔の花”や“鶴”をモチーフとした「平和折り紙製作」をはじめ、戦争体験者の語り部運動など、長年にわたって「平和」と「人権」をテーマに活動を展開する。また、一人暮らし高齢者の楽しみ創出のため、折り紙付き葉書を送付する「愛のお便り推進運動」を実施している。



○ボランティア “ほほえみ”

(隠岐の島町)

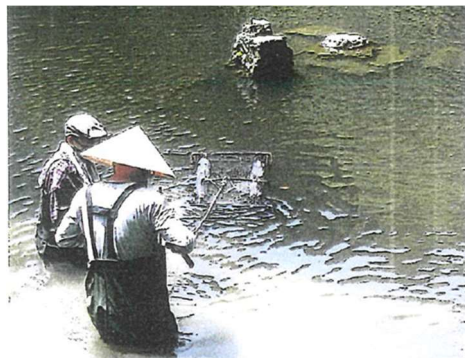
町内の高齢者福祉施設に居住する約130名の方へ、清拭用タオルのミシン掛けなど、手作りの衛生用品を寄付する活動を20年以上継続して実施している。作成された清拭用タオルの多くは、家庭等で不要となった衣類を再利用して作成するなど環境にも配慮した活動を行っている。



○まつえワニの会^{かい}

(松江市)

未来に豊かな自然を残すため、毎年、5月から10月にかけて松江市内河川で、特定外来生物であるアカミガメやクサガメ等の駆除調査及び駆除活動を行っている。さらに、メディアを活用し、外来種駆除の啓発活動を行うほか、研修会等にて駆除調査に関する成果を報告するなど情報発信に努めている。



○よしか音訳の会^{おんやく}

(吉賀町)

毎月、町の広報誌や学校だより、書籍などをCDに録音し、視覚障がい者や音訳による情報提供を必要とする人に向けて、地域の情報や文化を届ける活動を行っている。福祉施設を訪問し、紙芝居の上演や歌を披露するなど、高齢者の心のケアに取り組んでいる。



【企業部門】 2団体

^{しまねけんでんきこうじこうぎょうくみあいせいねんぶ}
○島根県電気工事工業組合青年部 (松江市)

^{いずもしょうこうかいぎしよせいねんぶ}
○出雲商工会議所青年部 (出雲市)

コロナ禍に失われた地域のつながりと賑わいを取り戻すことを目的に、二つの団体が共同して大規模なイルミネーション事業を行っている。持続可能なイベント運営を目指し、装飾の材料は廃材を再利用したものや竹林から切り出した竹を加工するなど地域資源の有効活用を行うほか、光源は全てLEDを使用し環境にも配慮している。



^{がっこうほうじん} ^{さわだがくえん} ^{まつえそうごういりようせんもんがっこう}
○学校法人 澤田学園 松江総合医療専門学校

(松江市)

地域の健康イベントにて、フレイル予防のための「いきいきタオル体操」の体験型レクチャーなど、高齢者の健康増進に貢献している。また、医療への理解促進のため、シミュレーター人形や点滴、聴診器等に触れる機会も提供するなど、医療系専門学校の特性を活かした活動を展開している。



【ユース部門】 1団体

しまねけんりつまつえようごがっこう
○島根県立松江養護学校

そうごう総合コース（わくラボ、おりラボ班）はん

（松江市）

県内ゆず農家と生徒等が協力し、ゆず畑の除草・収穫作業を実施するとともに、企業と連携して、規格外・廃棄予定の県内産ゆずを再利用したエッセンシャルオイルを開発している。また、「さをり織り」を用いてオリジナルのテーブルクロスを作成するなど、島根県の魅力発信に貢献している。

